14181	文化ネットワーク実習a、b、c、d Cultural Networking			1年次~ 前期 1単位
担当者	染谷 智幸/斎藤 聖二	履修可能学科	CÆ	
		関 連 資 格	教職 (C)	
サブタイトル	パソコン完全マスター講座			
	私たちの社会は、自己を表現し、他者を理解し、さまざまな意見やデータの交換をおこない、議論を交わす効果的な手段のひとつとして、パーソナルコンピュータという機械を持っている。この授業は、一年間をかけて、みっちりとそのパソコンの実習を積み重ね、初心者が自在にパソコンを使いこなせるようになることを目標としている。使用するパソコンは、世界でもっとも高いシェアを持つウィンドウズXPで動くものとする。毎回コンピュータ室で授業するので自分のパソコンを用意する必要はない。			
授業計画	1.キーボードのタイピング操作に習熟する =現在のパソコンのほとんどがキーボード入力によって動くため、タイピング能 パソコンを自在に使う前提となる 2.ウィンドウズPドについての説明ならびに基本操作を学ぶ -パソコンの極要を理解し、オペレーティングシステム操作を身につける 3.インターネットエクスプローラの説明ならびに基本操作を学ぶ -インターネットの世界を理解し、安全にネットサーフィンをしながら必要な情 る方法を知る 4.メールソフトの説明ならびに基本操作を学ぶ - e メールの送受信ができるようにする 5.メールの実践 6.ワードの説明ならびに基本操作を学ぶ ーレボートを書いたり、日記を書いたり、自己表現の手段としてのワープロ操作 7.ワード② 8.ワード③	カの向上は = 不特定 を作り上 10.ホーム 11.エクセ 報を収集す 記.エクセ 12.エクセ 13.エクセ 14.パワー = パソコ して使用 できる して使用 できる ロース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マ		、ページやプログを持ち、それ
教科書 参考書	なし			
評価方法	出席、タイピングテストの点数、平常点、ワード、エクセル、ホームページ、パワーポイントの出来ばえ。			
事前準備学習 履 修 条 件 等	参加者全員が初心者であるという前提でおこなう。			